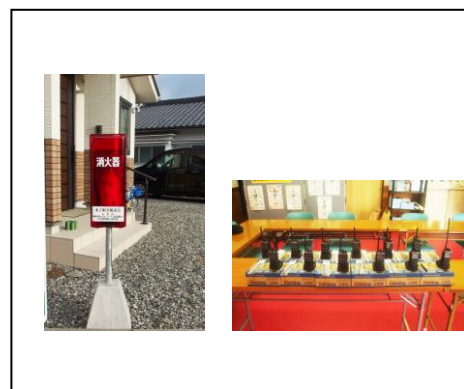


## 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	安心安全 災害に強い木工町会づくり
事業主体 (連絡先)	木工町会自主防災会 0263-28-5740 080-8470-9884
事業区分	(4)安心安全な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,263,168 円(うち支援金: 1,010,000 円)

### 事業内容

- 1、大規模災害時の緊急通信網の構築。  
トランシーバー12台の購入・配備
- 2、大規模災害時の断水でも消防車に頼らない初期消火体制の構築。  
消火器の屋外設置用セット20基の配備。



### 【 購入資器材 】

### 【目標・ねらい】

- ①安心安全災害に強い町会づくり
- ②町会会員の防災意識の向上。
- ③大規模災害時の緊急通信網構築。
- ④大規模災害時の断水でも消防車に頼らない初期消火体制の構築。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1、トランシーバーの勉強会を防災会役員向けに9月6日、町会役員向けに9月13日に実施しました。  
この勉強会を基に9月27日、本年1月24日、同3月6日に交信訓練を実施できた。

2、消火器を配置した事による万一の場合の安心感と、防災意識の向上に役立っています。

今後毎年2基も目途に増やして行きます。

### ※自己評価【 C 】

#### 【理由】

今後、町会会員への防災意識の向上に、どう結び付けて行くか、計画通りの成果に結び付けて行けるか難しい問題点がある。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

これらの配備により、防災意識が向上した事で、防災訓練や消火訓練への参加者の上積みと、防災会役員の勧誘がしやすくなり、当面の目標の役員50名体制に近づけて行けます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある